



## 35周年記念第2弾 理事長×院長対談

### TOPICS

理事長×院長対談  
オミクロン株ワクチン  
看護部よりご挨拶

夢HANABI2022  
ゆるっと体操



## みなさまに支えられて、35周年。

理事長と病院長へ、開設35周年に対する想いをインタビューしました!!

〈司会〉今年が開院35周年という節目の年になりました。

病院長：当院は先代理事長が、小郡市北部と筑紫野市南部の地域医療への貢献を考え1987年に開設しました。当時はまだ今ほど住宅開発が進んでおらず、医療機関の数も少なかったことから地元のご要望に応じ、開院初期には小児科新設や整形外科の手術をしてICU病棟がありました。

〈司会〉主に高齢者医療を中心とした取組みで進んできたわけですが。

病院長：1970年頃から開発が進んだ小郡市三国地区や筑紫野市筑紫南地区の高齢化が徐々に進み、地域や患者さんのニーズも高まってきました。聖和記念病院を中心に近隣に介護保険老人施設や認知症高齢者グループホーム、住宅型有料老人ホームの入所施設を開設し、通所・訪問系の在宅サービス事業と併せてトータルでご相談に応じられる体制の実現を目指してきました。

裏面へ続く

[診療科目] 内科/胃腸科/呼吸器科/循環器科/リハビリテーション科

[診療時間] 月曜～土曜 9:00～12:30 13:30～17:00

[休診日] 日曜および祝祭日、年末年始(12/31～1/3)

[関連部門] 居宅介護支援事業所「聖和ケアプランサービス」 訪問介護せいわ 聖和訪問看護ステーション

35周年記念対談 『理事長・病院長に聞く』

# 地域のニーズに応え これからも

〈司会〉病棟もその時代に即した見直しをしたね。

理事長：先代理事長が進めてきた取組みを10年前に引継ぎました。その時々々の医療行政の方向性はありませんでしたが、将来の超高齢社会を展望して積極的に対応しています。令和元年には32床を介護医療院へ転換し、病院としての病床数は163床となりました。（現在、地域一般29/地域包括ケア22/障がい者施設等44/医療療養68）

“時代とともに変化し、常に挑戦”

〈司会〉2年前には22床を地域包括ケア病床に転換しました。

理事長：転換するには病床基準がいくつか求められ、在宅復帰率や自宅等からの入院・緊急入院、訪問診療など当院にとっては大きなチャレンジでしたが、関係部署の協力と頑張りで軌道に乗せることができました。



〈司会〉入院する患者さんに変化はありましたか。

病院長：住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができることを目的とした「地域包括ケアシステム」があります。“支える医療”が今とこれからのニーズとなるわけですが、ご家族が介護疲れでちょっと休もうかというような際のレスパイト入院や脳卒中後遺症や整形外科での術後のリハビリ目的など比較的若い患者さんが入院されたりと変わってきているように思います。

“地域の方々の健康的な生活を支える”

〈司会〉最近では地域の健康教室やイベントへの参加も積極的ですね。

理事長：市内のコミュニティセンターや介護施設の健康教室や地域のイベントに医師やリハビリ職、看護師などを派遣しています。この1～2年は新型コロナウイルス感染症の影響で派遣できないのが残念ですが、落ち着いたらまた積極的に取り組みたいと思います。これらの機会でも講師役となる職員は勉強にもなり、地域の皆様と直接触れ合いコミュニケーションができる機会は誠にありがたいことです。

〈司会〉今回、院内1階フロアの手直しを行いました。その目的は。

理事長：健診部門のスペースを倍増し、スムーズな導線で受診できるようになりました。一次予防である人間ドックや協会けんぽ生活習慣病予防検診もお受けできる日にちを増やしています。また、地域連携相談室の面談スペースを拡げ、医療ソーシャルワーカーをはじめ、医療介護スタッフと入院や退院に向けての不安や問題を一緒になって考え、解決へと歩めるようじっくりとお話できるようにしています。ぜひご活用してください。



上：健診スペース

右：面談スペース



“これからもみなさまに  
安心して来ていただけるように”

〈司会〉 今後はどのような展望をお持ちですか。

理事長：引き続き高齢者医療を中心としながらも、開業医の先生方や介護施設等との連携も一層深め、医療の質を高めて地域のみなさんから満足していただける病院となるための取組みを進めていきたいと思っております。引き続きのご支援を宜しく願います。



今後ともよろしく願います。

## ＋ オミクロン株対応ワクチン接種について

10月1日よりオミクロン株対応ワクチンの接種を開始しました。

4回目接種対象者から順次接種を行っております。

※当院では、「モデルナ社ワクチン」のみを接種しています。

ワクチン接種予約については、当院のホームページにて受付を行っております。

4回目接種の方は  
こちら



3回目接種の方は  
こちら



**対象となる方には条件がございますので、必ずご確認の上予約をお願いいたします。**

## 看護部よりご挨拶

8月より看護部が新体制になり、

看護部長と3病棟の師長が新たに就任しました。

今後も新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、迅速かつ柔軟な対応を実践し、患者様が安心して入院生活を送れるようスタッフ一丸となって努めてまいります。



看護部長  
上田 恵美

副看護部長  
兼2階西病棟  
師長  
村田 恵子

2階南病棟  
師長  
瀬戸口 美江

2階北病棟  
師長  
久保 京子

3階南病棟  
師長  
初村 茂子

3階北病棟  
師長  
岩橋 直美

# 夢HANABI 2022



8月11日「HANABI2022」(協賛)が開催され、小郡市・北野町・大刀洗町の計24箇所から花火が打ち上げられました。

今年は打ち上げ場所が当院から近く、病院から迫力満点の花火を観ることができました。

## せいわりハ ゆるっと体操

家の中で！寝る前に！テレビを見ながら！  
そんな時におすすめの運動です

### 【お尻の筋肉の運動】

①横を向いて寝た状態から



②膝を開きます



この時の注意点



※体が開かないように注意してください

### 【踵ストーンツ体操】

骨は衝撃が加わることでホルモンが分泌され、丈夫になろうとする仕組みがあります。これを利用した運動で丈夫な骨を目指しましょう

やることは簡単!

①踵を上げて



②ストンと落とします



1日20~30回程度を目安にします

ご注意：無理のない範囲で行ってください

## 外来診療担当医表

令和4年7月現在

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤本	蓮尾	蓮尾	吉峯	奥田 (循環器科)	蓮尾
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	吉峯		藤本	高原 (整形外科)	柴田	藤本
午後		柴田	藤本	柴田	森田	吉峯	交代制 ※詳細な検査は実施しておりません
		※都合により休診となる事もありますのでご了承ください。			高原 (整形外科)	奥田 (循環器科)	

整形外科・循環器科は福岡大学筑紫病院の先生です

### <病院理念>

医療・看護・介護を通じて、地域の皆様から信頼され安心していただける病院を目指します

HPも  
随時更新中!!



医療法人せいわ会  
聖和記念病院

〒838-0102 福岡県小郡市津古1470-1  
TEL 0942-75-1230 FAX 0942-75-7516  
せいわ会HP <https://www.seiwa-kai.com>



本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。